

(読み札)	(一行解説)
池袋 丸池までは雑司が谷	丸池は西池袋1丁目の「元池袋史跡公園」付近にあった。
祿高3千石 中西の森 今グリーン大通り	中西家下屋敷が六郷社の森、根津山の森、今はビル街。
花の名所は 昔もいまも法明寺	昔雑司が谷八景では「威光山花」、今アメニティ形成賞。
仁王門 運慶しのぶ「あうん」像	戦災で焼けてしまった法明寺の仁王門、再建が待たれる。
星跡の畑で発見 鬼子母神	清土の星跡と呼ばれた畑で発見された鬼子母神像。
へその緒を納めて安堵 納臍殿	赤子のへその緒を納めた鬼子母神の納臍殿。
利家の孫姫が建てた 鬼子母神	安芸の浅野光晃に嫁いだ前田氏三代目利常の娘自昌院。
千葉の僧 鬼子母神ぬすんで祟られる	里人恐れて、即日船を仕立て、大行院へお返しに。
理平次こと金子直徳『若葉抄』	雑司が谷郷土史の父といわれる金子直徳『若葉の梢』も。
布引川 弦巻川と名が変わる	源義家が法明寺前の川で弓弦を洗った故事で名が変わる。
累世六百 子授け大いちょうは やはり雄木	鬼子母神の大根杏、男木だから子育てより子授けがいいかも。
尾花が変身 みみずく ほう ほう	文化文政期に作られた玩具だが、昔はもっと耳が長かった。
わら人形の角兵衛獅子 孝行娘が考える	寛延2年、鬼子母神付近の娘が作って高い、老婆を養った。
カッコウもホトトギスも鳴く 雑司が谷	カッコウはまめまき鳥と云われ、農作業の目安とされた。
吉野から飛んで居着いた 御嶽の権現	奈良吉野山金峰山寺の権現堂から鷹に乗って、今の清立院へ。
竹本焼 雑司が谷の土の名器なり	水久保の土から産まれた竹本焼、バリ万博で賞をとる。
霊園は 歴史が眠る宝庫かな	江戸時代以降、百人もの著名人が眠る霊園は歴史の森。
卒塔婆も鎌倉も木村も 弦巻川の橋の名	次が南坂、弦巻、松屋と西へ橋名が連なる。
鶴丸は 飴の川口屋の紋所	鬼子母神川口屋の紋は弦(鶴)巻川に由来、江戸で有名。
練馬をしのぐ 巨大根献上	地元で採れる巨大な大根は、毎年江戸城へ献上された。
南北に 村を貫く鎌倉街道	けやき並木、音大、サンシャイン60へと抜けていった。
嵐雪は芭蕉の片腕 本教寺	服部嵐雪は、其角と共に蕉門の双壁。同寺には歌川豊春も眠る。
村人そう出で 鷹狩り奉仕	將軍の鷹狩りでは、道善請や土産物まで、奉仕にあたる。
歌麿 浮世絵 四季の遊びは「雑司が谷」	鬼子母神の絵馬「大森彦七」補色者「燕岱」も当時の歌麿の号。
井戸は三角 お穴の鬼子母神	鬼子母神像出現地、清土の三角井戸は今もある。
能登の前田の利家は 大行院を建てた人	世田谷城攻めの後法明寺に滞在、その縁で建てたが震災で崩壊。
御成道(おなりみち) 吉宗馬で突っ走る	凶作の農民を救うため、わざと荒らした畑は霊園の東の方。
俱利伽羅竜王 朝顔のつるになぞらえ やさ姿	絵の酒井抱一、句の戸張富久は交友関係、葬碑は法明寺。
「藪そば」の名は雑司が谷が発祥地	彫金師、俳人、戸張喜惣次(富久)の店、今は大鳥神社。
まん幕の定紋目立つは お会式のお大名	茶屋々々買い切ったお歴々、その幕が見られない日はなかった。
元祿の 風が遊ぶか かざぐるま	目白通り付近に住まった酒井宇平治が考案、専右衛門が売出す。
福は内 鬼も内なり 鬼子母神	鬼が本尊なので、鬼も福も仲良く堂の内。
古木田ごぼう これは旨いと名が知られ	現在の雑司が谷二丁目を中心にその周辺の畑で採れた。
「江戸名所図会」 雪旦が描く雑司が谷	鬼子母神、法明寺、本浄寺、清土など描く、姓は長谷川。
天秤 そろばん 曲り尺 鐘が教える法明寺	算数が大事なことは、昔も今も変わらない。
愛するピンガラ 鬼子母天の末娘	人の子を食う鬼子母も愛児を釈迦に隠され改心、法の守護神に。
雑(ざつ)の字と 村名決めた吉宗公	村名の文字が種々あっては「混雑」すると自ら決めた。
吉多神 もとは知あらしの古狸	死後改心し社に祀られたが、直ぐに取り壊しとなった。
雪景色 みとれて転ぶ 御嶽坂	「御嶽夜雪」として雑司が谷八景の一つ。
名月や はたる侍らせ 水の中	雑司が谷の田畑を潤す弦巻川も、水源の丸池も蜜の名所。
源義経も頼朝も 腰掛の松 茶立ての井	音大校内の坂、つららが谷ともいい、義経、頼朝の名が伝わる。
四面塔 北、板橋みち 南、雑司が谷みち	以前は西武百貨店とパルコの間あたりにあった。
絵馬は歌舞伎の太平記 「大森彦七」鬼子母神	初演彦七、九世團十郎。千早姫六世市川門之助、彼は霊園に眠
姫塚は 千早姫串う供養碑か	法明寺墓地、天保9年に建てる、石碑は楠正成の娘千早姫か。
門前で 大小の茗荷 よく育ち	大茗荷屋と小茗荷屋は、鬼子母神門前で栄えた料理屋。
千八百両 遊女高尾は本立寺	播州姫路城主榊原政峯、遊女落籍で越後高田へ国替となり隠居。
すずめ焼き 蝶屋 ちとせや けやき道	捕獲の名人がいて、すずめ焼きは鬼子母神名物だった。

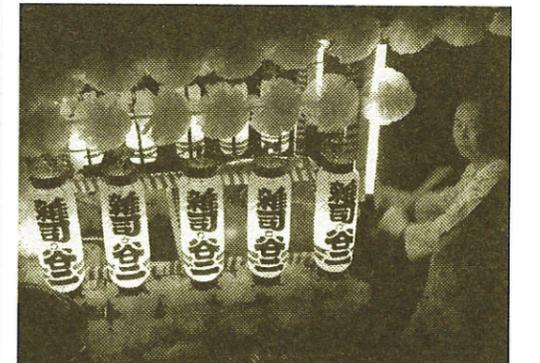
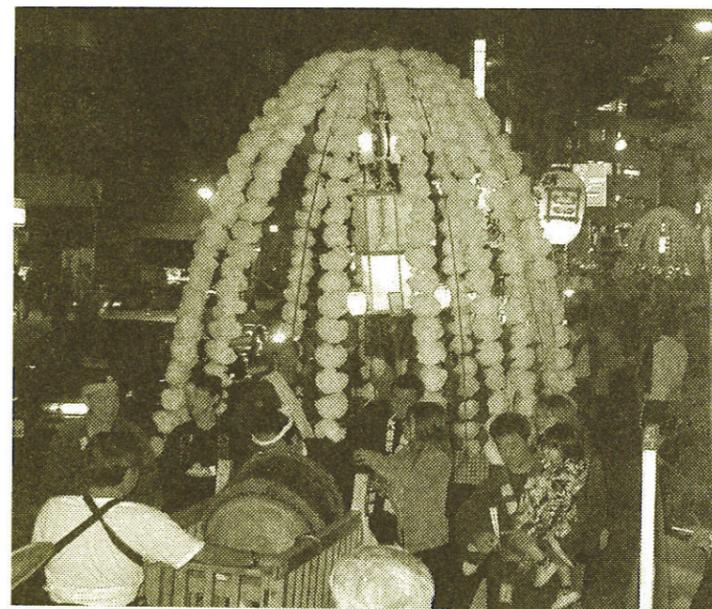
●企画・発行  
雑司が谷地区まちづくり協議会  
池袋南地区まちづくりの会  
豊島区都市整備部住環境整備課  
☎直通3981-0489/森・西口・鳥居

●編集協力  
株式会社 エコライン  
☎5706-6031/小野  
豊島区広報印刷物

ぞうしがや

今年も盛大にお会式

10月16日～18日は、恒例の雑司が谷鬼子母神のお会式が行われました。例年以上に賑わいをみせた、万灯行列の様子です。



番神の水 井戸開き

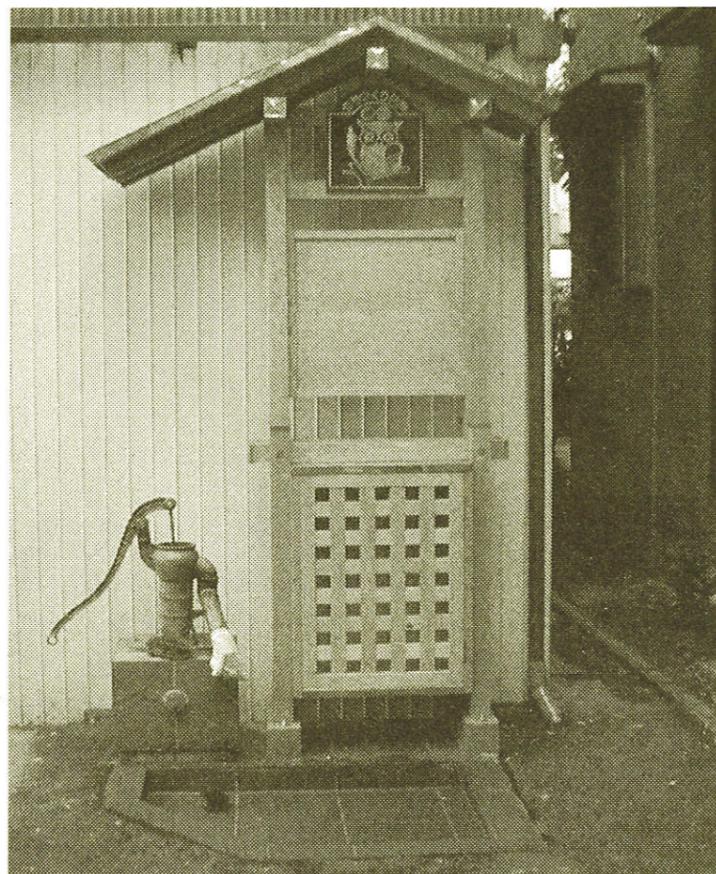
南池袋四丁目に、防災生活圏促進事業の最初の成果としてのまちづくり井戸が完成しました。その名も「番神の水」。近くの番神通りにちなんだ名前です。

この番神の水の完成をお祝いして「井戸開き」を行います。どなたでも参加できますのでお問い合わせの上おいでください。

日時：平成14年11月9日(土) 午前10時から1時間程度

場所：番神の水(南池袋2-40) 次ページの地図をご覧ください

# 番神の水



## 最初の成果のまちづくり井戸

池袋南地区のまちづくりの最初の成果としてまちづくり井戸ができあがりました。番神通りから路地に入ったところにあります。そこで「番神の水」と名付けられました。

池袋南地区では、平成13年度から防災生活圏促進事業を行い、地区を災害に強く、逃げなくてもよいまちにする事業を行っています。池袋南地区まちづくりの会では、災害時に役立つ水を確保するために、地区内にたくさん残されている井戸に着目しました。普段から誰でも自由に使い、災害が起こった時に、消火用水や「用水」として役立つようにしたいと考えています。

すでに地区には防災井戸に指定されている井戸がたくさんあります。それらの中から、井戸に親しみを持っていただき、普段から利用していつでも水が使えるようにするために、地主さんや、周辺の方々のご理解とご協力をいただきながら整備を行うことにしました。

## 昔のように親しまれる井戸に

この番神の水は、路地の中にあり、昔は路地の面するご家庭が共同で使っていた井戸です。大鳥神社の祭礼の時には子供神輿がこの井戸の前まで来て、井戸水で冷やした飲み物などがふるまわれたそうです。とても親しまれた井戸でした。

しかしそれも昔のこと。今では近所の方が植木の水をやる時に使うだけとなっていました。

そこでまちづくりの会では、この井戸をタイルできれいに化粧し、井戸の際にはりっぱな木造の掲示板をつくりました。掲示板にはこれから整備するまちづくり井戸には共通して取り付けられるシンボルプレートをつけました。みみずくをモチーフにした鋳物のプレートです。

掲示板の下には、バケツリレーなどに利用できるバケツが収納されています。

## 使えば良くなる水質

ご存知のように、井戸の水は使えば使うほど良くなります。もともと水量が豊富だったこの井戸は、どんどん使えばそれに答えて水を出してくれるでしょう。そのためには普段から井戸を使うことが大切です。昔のようにすべての水を井戸でまかっていた時代のようにはいき

ませんが、植木の水遣りはもちろん、子供の水遊びなどにも積極的に利用し、いざという時に使えるようにしておきたいものです。皆さんも散歩のついでに立ち寄り、井戸水に触れてみてください。

## これからも少しずつ

池袋南地区まちづくりの会では、この番神の水を第1号として、これからも少しずつ地区内の井戸を整備していきたいと考えています。昨年、今年と2回にわたって、地区内の井戸を調べ、まちづくり井

戸に整備できそうなところを点検しています。

いくつかの候補地があがり、地主や周辺の方々のご意見を伺いながら整備の方法を検討しています。中には水が枯れていたり、水質が悪いために断念せざるを得ない所もありましたが、できる場所についてはご理解とご協力をいただきながら整備していきます。

皆さんのご近所でも、まちづくり井戸として利用できそうな井戸がありましたら、豊島区住環境整備課までご連絡ください。

## 地域の話題あれこれ

### ●南池袋小学校の工事始まる

南池袋小学校の新設工事に伴う埋蔵物文化財調査が終了しました。遺跡からは、江戸時代の遺構・遺物を中心に大規模な防空壕・土人形集中土坑などが見つかりました。

これらの出土品等については、遺跡見学会を開催し、多くの区民の方々に公開されました。遺跡調査を終えて、南池袋小学校の工事が本格的に開始されます。工事車両の通り道となる道路では、大型車の通行にお気を付けください。

### ●雑司谷小学校跡地は1月着工へ

雑司谷小学校の跡地で計画されていた、区民住宅と老人福祉施設等が、いよいよ来年1月に着工される見通しとなりました。

### ●環5の1沿道では意向調査実施

環5の1沿道では、地区計画等の策定に向けた説明会を開催し、沿道の権利者や居住者を対象にした意向調査を実施しました。この意向調査の結果を受けて、豊島区では地区計画等の素案を作り、再び説明会を行う予定です。

### ●環5の1 約70%が契約

環5の1で行われている都市計画道路事業は、着々と土地の取得が進められています。現在のところ、全敷地の約70%が土地の売買契約を結んでいます。

## 緑のこみちの会に参加しませんか

緑のこみちの会とは、墓地廻りの生垣を守り育てる会です。

是非、近所の方はお手伝いに来てください。どなたでもいつでも参加できます。会はおおむね2ヶ月に1回、土曜の午前中の開催です。これからの予定は下のとおりです。詳しくは、街づくり公社にお問い合わせください。

11/30 12/14 2/22

いずれも土曜日、午前9時又は10時～

「パンジーのポット苗づくり」

に参加しませんか？

日時：平成14年11月16日（土）午前9時～  
場所：かきのみ広場（雑司が谷児童館隣）  
／参加ご希望の方は、当日直接、かきのみ広場に来てください。（事前の申込みは不要です。小雨決行。）  
／参加者には、「当日つくったポット苗」をプレゼントします。

●お問い合わせは

（財）豊島区街づくり公社 担当：武田・北島

電話 3981-4732・4734